

# 営農技術情報

一秋まき小麦 雪腐病防除一

令和元年10月15日発行

上川農業改良普及センター名寄支所 TEL01654-2-4524  
JA道北なよろ TEL01655-3-2521  
JA道北なよろ営農センター TEL01654-3-4307

## ～ 雪腐病防除について ～

雪腐病により欠株が発生すると、減収するだけでなく、雑草が繁茂する原因にもなります。

越冬前には、必ず雪腐病の防除を実施するようにしましょう。

また本年は、先の技術情報（9月27日発行）でお知らせしたとおり、できるだけスプレーヤやビークル等により「フロンサイドSC」の散布を行うようにして下さい。「フロンサイドSC」は、耐雨性と残効性に優れるため、早期防除（10月中旬～下旬）を行うことが可能です（表1）。

当地域では例年、褐色小粒菌核病と褐色雪腐病の発生が多い状況です。褐色雪腐病は、越冬前の生育が進むと、被害が大きくなる傾向ですので、防除の際は、褐色雪腐病に対して効果のある「ランマンフロアブル」を併用するようにして下さい。

防除の際は、効果を高めるため、展着剤を加用して付着性を向上させて下さい。

表1 早期防除を実施する場合の薬剤(例)（登録はR1.10.10現在）

薬剤名	効果※1					希釈倍率	回数※2	効果低減・再散布の目安
	褐小	褐色	黒小	紅色	大粒			
フロンサイドSC	●		●	●	●	1,000倍	2回	散布～根雪始までの積算降水量 150mm
ランマンフロアブル		●				1,000倍	3回	

※1 褐小:褐色小粒菌核病、褐色:褐色雪腐病、黒小:黒色小粒菌核病、紅色:紅色雪腐病、大粒:大粒菌核病

※2 回数は根雪前までの使用回数です

表2 無人ヘリ・ドローン防除での登録薬剤(例)（登録はR1.10.10現在）

薬剤名	効果※1					希釈倍率	10a 散布水量	回数※2
	褐小	褐色	黒小	紅色	大粒			
モンカットベフラン※3	●		●	●		4倍	800ml	2回
シルバキュアフロアブル	●		●			16倍	800ml	1回
ランマンフロアブル		●				8倍	800ml	3回

※3「モンカットベフラン」は、無人ヘリのみの登録です(ドローンでは通常散布の登録内容です)

●暗くなったら早めにライト点灯を行ないましょう。また、ほ場間を移動する際は、回転灯や反射板を装着し、他の車両や歩行者からの視認性を確保しましょう。